



議会だより

やまがた

GIKAI
DAYORI
YAMAGATA

70号

2020年
11月1日発行

発行：山県市議会
編集：議会報編集委員会



▲ 秋の自然にふれあう園児たち(自然体験事業・みやま保育園／岩佐地区)

CONTENTS

- 第3回臨時会 第3回定例会 P2～P4
- 常任委員会報告 P4～P6
- 一般質問 P7～P11
- 議会活動日誌・第4回(12月)定例会予定 P12

◆議案の審議結果

令和2年 第3回臨時会

| | | |
|------------|--------|----|
| 8月6日 | 【予算案件】 | 1件 |
| | 【その他】 | 1件 |
| 今回の議案 2件 … | | |

令和2年 第3回定例会

| | | |
|------------------|--------|----|
| 9月1日～9月18日(18日間) | 【人事案件】 | 1件 |
| | 【条例案件】 | 3件 |
| | 【決算案件】 | 2件 |
| | 【予算案件】 | 8件 |
| | 【その他】 | 3件 |
| | 【意見書】 | 2件 |
| | 【報告案件】 | 2件 |
| 今回の議案 21件 … | | |



令和2年 第3回臨時会

【予算案件】

| | | |
|--------|-----------------------|----------|
| 議第 54号 | 令和2年度山県市一般会計補正予算(第4号) | 可決(全会一致) |
|--------|-----------------------|----------|

【その他】

| | | |
|--------|-----------|----------|
| 議第 55号 | 財産の取得について | 可決(全会一致) |
|--------|-----------|----------|

令和2年 第3回定例会

【人事案件】

| | | |
|--------|--------------------------|----------|
| 議第 56号 | 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて | 適任(全会一致) |
|--------|--------------------------|----------|

【条例案件】

| | | |
|--------|--|----------|
| 議第 57号 | 山県市手数料条例の一部を改正する条例について | 可決(全会一致) |
| 議第 58号 | 山県市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について | 可決(全会一致) |
| 議第 59号 | 山県市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について | 可決(全会一致) |

【決算案件】

| | | |
|-------|---------------------------------|----------|
| 認第 1号 | 令和元年度山県市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について | 認定(賛成多数) |
| 認第 2号 | 令和元年度山県市水道事業会計決算の認定について | 認定(全会一致) |

【予算案件】

| | | |
|--------|-------------------------------|----------|
| 議第 60号 | 令和2年度山県市一般会計補正予算(第5号) | 可決(賛成多数) |
| 議第 61号 | 令和2年度山県市国民健康保険特別会計補正予算(第2号) | 可決(全会一致) |
| 議第 62号 | 令和2年度山県市介護保険特別会計補正予算(第1号) | 可決(全会一致) |
| 議第 63号 | 令和2年度山県市簡易水道事業特別会計補正予算(第1号) | 可決(全会一致) |
| 議第 64号 | 令和2年度山県市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号) | 可決(全会一致) |
| 議第 65号 | 令和2年度山県市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号) | 可決(全会一致) |
| 議第 66号 | 令和2年度山県市水道事業会計補正予算(第1号) | 可決(全会一致) |
| 議第 68号 | 令和2年度山県市一般会計補正予算(第6号) | 可決(全会一致) |

【その他】

| | | |
|--------|----------------------|----------|
| 議第 67号 | 山県市過疎地域自立促進計画の変更について | 可決(全会一致) |
| 議第 69号 | 三田又川改修工事請負契約の締結について | 可決(全会一致) |
| | 郷明夫議員に対する懲罰動議について | 可決(全会一致) |

【意見書】

| | | |
|--------|--|----------|
| 発議第 8号 | 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書について | 可決(全会一致) |
| 発議第 9号 | 新型コロナウイルス感染症に係る新たな支援制度の創設を求める意見書について | 可決(全会一致) |

【報告案件】

| | | |
|-------|-----------------------------|---|
| 報第 5号 | 財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告について | - |
| 報第 6号 | 山県市教育委員会の事務事業の点検評価結果の報告について | - |

賛否が分かれた議案

| 議案番号 | 議決結果 | 田中辰典 | 奥田真也 | 寺町祥江 | 加藤裕章 | 古川雅一 | 加藤義信 | 郷明夫 | 操知子 | 福井一徳 | 山崎通 | 吉田茂広 | 石神真 | 武藤孝成 |
|--------|------|------|------|------|------|------|------|-----|-----|------|-----|------|-----|------|
| 認第 1号 | 認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | - |
| 議第 60号 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | - |

※ ○は賛成、●は反対。なお、議長は採決には加わらない。

採決にあたっての主な討論

認第1号 令和元年度山県市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について

反対討論

- 道路整備事業について、美山方面から山県インターに向かう富岡橋や東側の整備が要望されている中で、農免道路の整備
- 情報系クライアントパソコン等取得の際、独占禁止法違反で訴訟中の業者の落札
- 問題視すべき指定管理の在り方と執行

以上、市民の立場から見れば問題である事業が含まれていることにより反対。

議第60号 令和2年度山県市一般会計補正予算(第5号)

賛成討論

補正予算の中には、放課後児童クラブで密をさけて遊べるものや、保育園での給食の調理が困難になった場合の非常食などが計上されている。感染症の終息が困難な今、常に、コロナウイルスが近くに存在するという認識を持って生活していかねばならない。楽しみをつくり、予防と対処だけに留まらない今回の補正予算に期待を込めて賛成。

可決された意見書

第3回定例会では、総務産業建設委員会から1件、厚生文教委員会から1件提出された意見書を内閣総理大臣ほか政府関係機関などへ提出。

発議第8号

「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財源の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書」

新型コロナウイルス感染症が地域経済に及ぼす影響は大きく、本年度及び来年度の地方財政も地方税・地方交付税の減収などにより財源不足を生じ、これまでにない厳しい事態に陥ることが予想される。このため、地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税などの一般財源総額を確保することなどを強く要望する。

発議第9号

「新型コロナウイルス感染症に係る新たな支援制度の創設を求める意見書」

新型コロナウイルス感染症の拡大により、医療機関では患者数が減少し、介護施設等では利用者が減少している。これにより、医療機関及び介護施設等の収入が大幅に減少し、厳しい経営を強いられている。新型コロナウイルス感染症の影響から医療機関及び介護施設等を守り、医療、介護を維持するため、事業継続に資する新たな支援制度を創設することなどを強く要望する。



郷明夫議員に戒告

郷明夫議員は無断遅刻・無断欠席に対する問責決議が前回定例会に提出され決議されたにもかかわらず、9月18日(金)9時から開催された議会運営委員会を無断欠席した。

告の懲罰を科すべきものと決定し、本会議に報告され、全会一致で可決した。

郷議員は総務産業建設委員会委員長と議会運営委員会委員の辞職願を議長に提出し、許可されたため、総務産業建設委員会委員長、議会運営委員会委員に石神真議員がそれぞれ選任されました。

郷明夫議員に対する懲罰動議

【理由】

無断遅刻・無断欠席に対する問責決議が前回定例会に提出され決議されたにもかかわらず、本日(9月18日)9時から開催された議会運営委員会を無断で欠席した。

このことは、市民の信託を受けた代表であることを自覚し、議会の構成員としての役割を定めている、議会基本条例第6条に反し、市民の信頼を大きく損なうものである。

付託された議案を審議

総務産業建設委員会

主な質疑

決算案件

【認第1号】 令和元年度山県市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定

男女共同参画社会推進事業のさくらカンパニーの認定条件はどのようか。また、条件をつけすぎると地元企業の支援とならないのではないかと評価する。

| 「山県市さくらカンパニー」認定指標 | |
|------------------------|--|
| 1 経営基盤 (2項目) | 経営者の自覚、取組の周知 |
| 2 労働環境整備 (7項目) | 従業員ニーズの把握、職場研修、働きやすい職場環境、業務管理体制、相談しやすい職場づくり、従業員の健康づくり、インターンシップ |
| 3 ワーク・ライフ・バランス推進 (7項目) | 年休取得単位、年休取得促進策、多様な休暇制度、所定外労働時間削減、育児休業取得、育児・介護復帰支援、多様な働き方 |
| 4 女性活躍推進 (3項目) | キャリアアップ支援、正社員登用、女性活躍推進体制 |



▲「山県市さくらカンパニー」認定マーク

ふるさと応援寄附金推進事業で山県市民が市外にふるさと納税した寄附額は、平成31年は4313万8735円の寄附額であった。

受講者数と補助内容は、受講者は2社で21名であった。講習の際に使用する林業機械等の経費の50%を補助している。



山県市のB to Bマッチングサイト「山県元気企業ナビ」にアクセスできます。

その他案件

【議第69号】 三田又川改修工事請負契約の締結

会計別基金の運用状況表の財政調整基金等の減少を鑑み、今後の財政運営方針は、A 財政調整基金を5億1千万円取崩した。合併特例措置の終了により地方交付税が減少しており、今後同じような金額の取崩しが続いている。

予算案件

【議第60号】

令和2年度山県市一般会計補正予算(第5号)

Q 備品購入のサーマルカメラの仕様及び設置場所は、設置後反応があった場合の対応、コロナ差別に対する配慮は。

A ドーム型のサーマルカメラで、同時に最大20名までの体温測定が可能。市庁舎玄関に設置し、反応した場合は、総務課職員が非接触型体温計で再度測定する。基準超えの場合、医療機関受診を促し、入庁を断ることも想定しているが、具体的な対応はコロナ

主な質疑

決算案件

【認第1号】 令和元年度山県市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定

消費者行政相談の件数、実績は。また実際の相談内容や解決方法は。令和元年度の相談件数は44件。相談内容の多くが、通信販売や架

厚生文教委員会

Q 指名競争入札において低入札価格調査制度の対象となり、どのような調査が行われ、問題が無いと判断されたのか。

採決の結果、付託された認第1号、議第60号及び議第67号から議第69号は全会一致で、原案のとおり可決すべきと決定した。



▲マイナンバーカード受付窓口(市役所1階)

Q マイナンバーカードの交付枚数と累計枚数は。

Q シルバー人材センターの会員数が減少する中、補助金の金額増加に対する評価は。

Q 標準宅地鑑定評価委託業務における評価額の見直しは。

A 鑑定評価は、前回行った評価替えから2年後に全国一斉に行う業務である。令和元年度については、山県市全体で232ポイントの中で、平均1.8ポイント下落している。これを基準に評価額の増減を判定していく。

地域の企業に非常に貢献しており、決算などの結果からも補助金額は適正と考える。



ICT機器を活用した授業実施の環境整備による、教員の負担軽減は。

電子黒板、デジタル教科書によって教員の負担が軽減されたと言える。デジタル教科書を電子黒板に映すことにより、これまで行ってきた資料作成から印刷までの作業が軽減されている。



▲タブレットPCと電子黒板(富岡小学校)

紙おむつ助成事業に所得制限を付けたことによる影響は。

国の制度も加味して、所得の多い方は遠慮していただくという考えである。ショートステイなどの利用から、自宅にいる時間が短くなり、該当要件から外れる方も増加しつつある。今後は紙おむつ助成事業をどう

続けていくか、他市の状況もみながら考えていく。

介護予防普及啓発事業の対象者をどのように把握しているのか。

多くは地域包括支援センターにより把握している。市直営で1か所の時よりも、2か所になり幅広く回ることができている。各包括支援センターがそれぞれ情報を集め、自治会長、民生委員、保健師の方々と連携を取り、情報を広げながらすすめている。



▲ 北部包括支援センター 高木 1596 番地 1



▲ 北部包括支援センター 中洞 420 番地 2

国民健康保険の資格証明書・短期被保険者証の発行状況は。

発行数は減少している。75歳になり、後期高齢への移行が主な要因である。

決算案件

令和元年度山県市水道事業会計決算の認定

長期計画策定状況の進捗状況は。

山県市水道事業計画及び、山県市水道施設整備方針を基に、令和2年度から財源確保の

予算案件

令和2年度山県市一般会計補正予算(第5号)

放課後児童クラブの消耗品費の内訳は。

放課後児童クラブが7カ所あり、消耗品費が40万円、備品が10万円に計上している。今後現地をまわり、支援員の声を直接聞き、装具の充実、コロナ関係で外での遊びを制約されることや密を避けて遊ばなければならぬ中で有効な

ものを整理していきたい。

保育園の消耗品費の内訳は。

コロナの影響で調理員が自宅待機となった場合でも給食が出せるよう、レトルトのカレーや白米などの非常食700食分程を確保するものと調理時に使用するサージカルマスクやラテックスの調

理用手袋などの購入費用を計上している。

通知カード・番号カード事務委任交付金について、マイナンバーカードの現在の申込件数は。

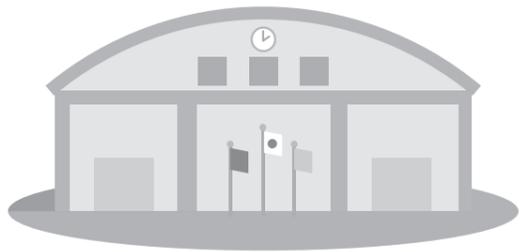
今年度8月までで3916枚、昨年度末実績と比較すると696枚増加している。

GIGAスクールサポート配置業務委託で委託業者の選定方法と業務内容、配置予定人数は。

委託先はパソコン等の業務の業者。選定方法は検討していく。タブレット端末が入る初期段階で、トラブル対応や教師に対する研修やサポートがメインとなり、4人程度を想定している。

市内中学校体育館空調設備工事及び市総合体育館空調設備工事で、年間のランニングコスト

の想定は。想定として、稼働時間が1日8時間、夏季は6月から9月、冬季は12月から3月の合計8か月の稼働で、年間ランニングコストは、総合体育館で288万6000円。同じ想定によると、高富中学校で119万2000円。



採決の結果、付託された認第1号及び議第60号は賛成多数で、議第57号から議第59号、認第2号及び議第61号から議第66号は全会一致で、原案のとおり可決すべきと決定した。

一般質問

令和2年 第3回定例会

10人の議員が登場し、市政を問う

山県市自らの手で健やかな子どもたちを

多様な保育サービスの中で保護者が選択できるように



山崎 通 議員

山県市立保育園民営化指針(案)と子ども・子育て支援事業計画が出された。民間活力の活用は欠かせないとあるが、民間事業者は利益を追求するものである。公立とはサービスを提供する役目であり、山県市は子育て日本一というのなら、自らの手で、健やかな子どもたちを育てるべきではないか。



かつての保育所は、行政が決定する「措置制度」だったが、今は保護者等が保育所を選択する「契約制度」へと変わった。こうした中で、他市のように、私立保育園と公立保育園を混在化させ、多様な保育サービスの中で、保護者が選択できるように保育サービスの供給を目指し、より高次の保育サービスを提供していくことが必要である。

立保育園が引き続き保育サービスを担い、民間活力を最大限に活用し得る保育分野・保育園については、民間事業者に担っていただき、多様なセクターによる保育サービス水準の向上を目指すとするものである。なお、民営化後の運営主体は、社会福祉法人又は学校法人であって、認可保育園等としての運営実績のある事業者を対象としており、営利を追求することが目的の営利会社等は排除している。

コロナ対策として山県市独自の給付金を

山県市独自の特別定額給付金を給付する

山県市に低所得型老人ホームの開設を

第8期山県市高齢者福祉計画の中で検討



石神 真 議員

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として国は世帯構成員一人につき10万円を申請者に対して給付した。しかし、国は基準日を令和2年4月27日とし、4月28日以降に出生した新生児を対象とした。山県市独自の給付金を国と同様に行うとはどうか。

費用がかかる老人ホームはたくさんある中、この山県市に低所得型老人ホームを誘致開設できないか。低所得者に配慮した施設は、主に自立した方が入居するケアハウスなどの軽費老人ホームや、要介護の認定を受けている方が入居できる従来型特別養護老人ホームがある。現在、山県市高齢者福祉計画策定委員会が第8期山県市高齢者福祉計画を策定中である。その中の介護保険事業計画に、特別養護老人ホーム等の整備計画を盛り込むこととなっているので、山県市だけでなく近隣市町の整備状況、施設入所待機者数、施設整備による介護保険料への影響等も考慮しながら、今後山県市にどのような施設がいつ必要か検討していく。



郷 明夫 議員

Q-1 児童の安全のためブロック塀等撤去補助制度の見直しを

A 例年以上に啓発を行う

Q-2 児童公園の遊具安全点検について

A 安全点検は年1回実施している

Q1 民地の危険なブロック塀等は所有者自身による点検ではなく、市による簡易な点検に基づく所有者への通知により撤去促進を図るべきである。その経費も多額の場合が多いため、まちづくり振興券の交付ではなく現金給付の補助とすべきでは。

Q2 市内の公園は、遊具の塗装劣化、コンクリート基礎の露出、照明灯が暗い、朽ちた木製ベンチがある等管理の不十分さが目立つ。年一回業者点検に加え、市職員による定期点検実施とペンキ等材料の自治会提供を検討すべきでは。



操 知子 議員

Q コロナ禍における水道基本料金の無料化

A 基本料金無料化は、現在のところ実施しない考え

Q 今後新型コロナウイルス感染症の第3波、第4波の到来、あるいはこの経済状況が長期化した場合には、どのような対策で市民生活の支援、消費意欲の向上へ結びつけるのか。

Q3 6%の市民が受益者として負担している水道基本料金。基本料金の無料化こそ、山県市ができる減税政策と考える。見解は。

Q 「こそだてし やまがたし」がめざす保育のあり方

A 民間活力をいかして多様な保育ニーズへ対応・質向上



寺町 祥江 議員

Q 山県市立保育園民営化指針(案)を公表した山県市。めざす姿の共有、多くの意見を募るなど、市民と共に歩む民営化の導入を望む。市がめざす10年後の保育のあるべき姿は。

Q 民営化の対象保育園の選定について、全7園を対象、最大2園までとした考えは。

Q-1 国道418号、新たな組織づくりの進捗状況は

A できるだけ早い時期に会議を開催する

Q-2 山県市*公契約条例の制定に向けて

A 公契約条例の検討・情報収集に努める

Q-3 コロナ禍の中、さらなる経済対策を

A 国や県と連携しながら実施する



奥田 真也 議員

Q1 国道418号について、新たな組織づくりの進捗状況は。また、整備促進期成同盟会の結成を検討してはどうか。

Q2 公契約の適正な運用をはかることのできる山県市公契約条例制定に向けた調査・検討について考えは。

*公契約とは 国、地方公共団体等の公共工事や業務委託等の契約



田中 辰典 議員

Q-1 美山地区デマンド型交通の利用方法は

A 現段階での再編方針

Q-2 旧美山町旧葛原小学校の現状と今後について

A 貴重な資料等を整理して後世に残していく

Q1 美山地区のデマンド型交通の導入は、需要規模及び狭い道路の特性を踏まえ、車両を小型化し登録者ごとにバス停を設置することで、自宅や目的地近くで乗り降りが可能となる。今後高齢化社会が進み、デマンド型交通は関心・需要があると考えるが、利用方法について具体的な内容は、

A 登録・予約方法は、予約センターに電話をかけた運行事業者と面談し乗降場所などを決定し、電話で予約し利用ができる。運賃は、山県バスターミナルまで1乗車200円、山県バスターミナルから岐北厚生病院までを100円とする予定である。

Q2 私の母校でもある旧美山町旧葛原小学校は、廃校になり、現在はあまり利用されていないようだが、中には古民具などが保管してあり、これら多くの資料には貴重なものもある。後世に伝え、残していくことを念頭に資料の確認・整理をしていく必要があると考えるが、現状と今後についてどう考えるか。

A 現在、葛原郷土研修室(旧葛原小学校)には、約8千点の明治から昭和の時代に実際に利用していた古民具などが保管してある。この多くの資料の中には古文書等もあり、劣化が激しいものや同じものが多くあることから確認・整理をしている。これらの資料は小中学生の学習用教材や展示などとして活用してきた。今後は、市民や団体等の理解と協力をいただき、貴重な文化的な遺産や資料等を一層有効に活用、適正に保管して後世に伝えていく必要がある。



加藤 義信 議員

Q-1 マイナンバーカードを活用したコンビニ交付サービスの導入

A 小規模自治体向けクラウド基盤の活用を検討する

Q-2 重層的支援体制整備事業の実施について

A 他市の状況を注視して支援体制について検討する

Q1 コロナ禍において、コンビニでのマイナンバーカードを活用した行政手続きのオンライン化の推進により、365日、利用者自らいつでも、どこでも、すぐに住民票・印鑑証明書等の発行が可能となるシステムを導入し、今後もっと利便性が期待されるマイナンバーカードによるコンビニ交付への取り組みについての考えは、

A マイナンバーカードを使用した住民票、印鑑登録証明書等のコンビニ交付サービスは、コロナ禍における密の回避や行政サービスの効率化、市民サービスの向上などに有効な手段の一つと認識している。しかしながら既存のシステムは、導入コストや維持管理コスト等が高額になることから、費用対効果の期待が薄い。そこで、新たに整備される小規模自治体向けのクラウド基盤を活用したコンビニ交付システムの導入に向け引き続き検討する。

Q2 介護分野・障がい分野・子育て分野・生活困窮などの既存の事業を、課をまたいだ今までの縦割りの体制から、一体的な支援を行っていくことが求められている。公明党が目指す「断らない相談支援」として、制度を人に合わせるのではなく、当事者と家族を中心とした行政支援体制の構築についての考えは、

A 高齢、障がい、子ども、生活困窮の制度ごとに分かれていた相談支援などの関連事業について、既存の取り組みを活かしつつ、地域住民の複合化、複雑化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制の構築を推進するとともに県内他市の取組状況を注視していく。また、地域福祉推進計画の基本理念「支え合い、誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり」を目指して支援体制を検討する。

Q-1 なぜ国道 256 号高富バイパス工事が大幅に遅れているか

A 本市の主張で事業が遅れていることは決してない

Q-2 山県市立保育園民営化指針(案)について

A 募集要項策定時に懸念事項等を吸い上げていく予定



福井 一徳 議員

Q1 工事が遅れている理由を「都市計画4車線完成2車線へ変更するには、手続きに時間がかかるからだ」と県土木課長が地元説明会で答弁した。市長は遅れの理由を認めるか。

A 地元説明会を更に2、3ヶ所で開催し市民の皆さんに丁寧な説明をすべきでは、

A 土木事務所の説明は、道路事業者としての発言であり、都市計画変更について回答を行ったわけではない。

広報紙及び、市ホームページにより広く開催案内を周知し、新型コロナウイルス感染が心配される中、多数の参加があった。当日の説明会においても、答えたが、その他の地区での都市計画変更説明会は行わない。

Q2 保育園落ちた、日本死ね。のブログが炎上し、約7万人の隠れ待機児童の受け皿に内閣府が市町村の保育実施義務を放棄し企業参入に道を開いた保育民営化の動きの中で、山県市は保育士間の議論や正規保育士確保をどう進めたのか。

A 月に1回は開催している園長会等により意見交換をしている。しかし、保育園の民営化に関しては、より具体的記述となる募集要項に関する不安や懸念事項が多く出てくると思われるので、今後、園長等を中心として、個別の保育士の意見も吸い上げようと考えている。

保育士確保については、5月に県内5箇所の保育士養成可能な大学の就職支援部門へ訪問して本市の良さを訴えると共に、愛知県内の大学の就職支援部門25箇所へメール配信した。非正規保育士には、本人の希望を最大限に配慮しつつ、正規保育士の魅力を啓発していきたい。

Q 国道 256 号バイパスの整備に関する折り込みチラシ等について

A 配布されたチラシ等は正しい情報ではない



吉田 茂広 議員

Q 国道256号バイパス整備に関して、正しい情報が伝わっていないと考へられるが、以下の点について、その真偽は、

1. 国は4車線整備のため予算を付けたにもかかわらず、2車線と狭くして、残りのお金を返す。
2. 山県市が4車線と云えば、そのまま県が事業化するのか。
3. 道路構造令によれば、この道路は4車線じゃないとだめだ。

A

1. 岐阜県に確認したが、当初より補助金として完成2車線の事業費を要求している。お金を返すようなことはない。
2. 山県市が4車線で整備を要求しても岐阜県は道路事業として、完成2車線計画で事業を進めている状況で、このような発言をすることはない。



※道路構造令とは道路の構造の一般的な技術的基準を定めたもの

3. 道路構造令によれば将来交通量においても、完成2車線と十分な交通量となつていく。岐阜県は、信号交差点の補正を行うかは個々で判断すべきで、交差点設置により国道の通行を大きく妨げないのであれば、補正する必要はないと説明している。



議会活動日誌

7月

- 2日(木) 議会報編集委員会
- 13日(月) 第284回岐阜県議会議長会議
- 15日(水) 議会報編集委員会
- 16日(火) 東海環状自動車道建設促進岐阜県西部協議会(書面会議)
- 20日(月) 議会改革特別委員会
新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
主要地方道関・本巣線整備促進期成同盟会定期総会(書面会議)



▲第284回岐阜県議会議長会議(美山中央公民館)

8月

- 5日(水) 議会運営委員会
議員協議会
新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
- 6日(木) 第3回臨時会
議員協議会
- 7日(金) ぎふ国道256号整備促進期成同盟会定期総会(書面会議)
- 20日(木) 議会改革特別委員会
- 26日(水) 議会運営委員会
- 27日(木) 全員協議会
- 28日(金) 市町村議会議員特別セミナー
岐北衛生施設利用組合議会定例会

9月

- 1日(火) 第3回定例会本会議(開会)
新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
- 3日(木) 議会運営委員会
- 8日(火) 本会議(質疑)
議会報編集委員会
- 10日(木) 総務産業建設委員会
- 11日(金) 厚生文教委員会
- 14日(月) 本会議(一般質問)
- 16日(水) 本会議(一般質問)
- 18日(金) 議会運営委員会
懲罰特別委員会
本会議(委員長報告・質疑・討論・採決・閉会)
議員協議会
新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
- 28日(月) 議会改革特別委員会

テレビ放映のお知らせ

令和2年第4回(12月)定例会 本会議の「提案説明」と「一般質問」をチャンネル長良川で放送します。

- 12月25日(金) 12時~CCN12
- 12月27日(日) 17時~CCN12(サブチャンネル)



ホームページ



市ホームページ(山県市議会)にアクセスできます。

山県市議会 検索

<http://www.city.yamagata.gifu.jp/site/gikai>

編集後記

霜月、秋と冬の境目とした季節になり「立冬」を過ぎると、暖かな小春日和と寒い日を繰り返しながら寒さが深まり、冬の訪れを感じる季節となります。

コロナ禍により、秋の行事の多くが中止となり、行楽にも三密回避の行動が求められています。今定例会におきましても、新型コロナウイルス対策への予算も計上されました。

皆様におかれましては、心配される毎年冬に流行するインフルエンザと共に、新型コロナウイルス感染症予防対策と合わせ、健康管理に努めて頂きますことを願っております。

(文責 加藤 義信)

編集委員

【委員長】古川 雅一 【委員】加藤 裕章
【副委員長】加藤 義信 奥田 真也
田中 辰典

令和2年第4回(12月)議会定例会予定

| | |
|-----------|------------------|
| 12月1日(火) | 本会議(提案説明) |
| 12月8日(火) | 本会議(質疑) |
| 12月10日(木) | 総務産業建設委員会 |
| 12月11日(金) | 厚生文教委員会 |
| 12月14日(月) | 本会議(一般質問) |
| 12月15日(火) | 本会議(一般質問) |
| 12月18日(金) | 本会議(委員長報告・討論・採決) |

※会議は、原則午前10時より開会します。
※傍聴を希望する場合は、傍聴受付にて傍聴券をお受取りいただき、ご入場ください。
※日程を変更することもありますので、事前に議会事務局(22-6840)までお問い合わせください。